

持ち物リスト {わんぱくキャンプの場合のみ適用}

- 必ず忘れ物が発生します。持ち物には必ず名前を記入ください
- お子さんと一緒に荷物を入れてください（名前書いていても、僕のでは無いと言いますので）
- 普段使っているものを持ってきてください（自分の持ち物が分からぬなどあります）
- 宿舎、活動の場所は、標高1000m付近です(六甲山山頂 931mより高い)
館内は暖房設備がありますが、寒く無いよう調整はスタッフに行ってください。
- ヘルメットは安全確保の観点から無料でレンタルとなります。必ず装着です。
- 毛糸の手袋ダメです。・ヒートテックの手袋ダメです。これらは通学用です。
ウエアは、必ずスキーウエアでお願いします。オーバーコートはダメです。ダウンジャケットもダメです。スキ一場での活動時、寒い。

○…持ってくる物 △…必要な方のみ ×…必要なない物 ※泊数に応じて持参してください

	✓ 品 名	
○	保険証のコピー	提出の必要はありません。荷物に入れて持たせてください
○	荷物をまとめる、大きいリュック 種類は問いません	一人で運べるように、荷物は全て大きいリュックで1つにまとめる 目的)忘れ物が多いので1つにまとめる。絶対では無いです。。
○	お風呂などで使用するナップサック	タオル、着替えなどを入れて移動します。
○	下着(シャツ、パンツ、靴下)	各1セットを泊数 <u>※くるぶし靴下はスキーブーツの中で靴擦れの原因になります。</u>
○	タイツ(ウェアの下に着ます)	長ズボンなどで代用可、デニム生地は締め付けの原因になるのでNG
○	長袖の上下か体操服に代用できる服装	ねまき、長袖体操服、上に着るフリースなど・体操服=普段の服装
○	ネックウォーマー	悪天候時に便利。
○	タオル(お風呂・洗面用)	タオルは2枚以上 必要な方はバスタオル
○	歯磨きセット、洗面道具、筆記用具	
○	ハンカチ・ティッシュ	各1枚/1個は必要
○	水筒	家にあるもので大きさ自由、OKです
○	レジ袋・ナイロン袋	2枚程度、使用した下着、洋服などを入れるものです
△	エコポイントカード	以前に参加された方で持っている人はお持ちください
△	常備薬(勝手に友達にあげない)	必要な方のみ ※生活調査票に記入してください
△	日焼け止め	必要な方のみ ※スプレーは室内では使用しない
△	生理用品	必要な方のみ
△	紙おむつ	必要な場合
△	スキーウェア上下・スキーハンドル	レンタル使用の方を除く。
×	スキー・スノボー、ヘルメット、ゴーグル	わんぱくコースは含まれています。ゴーグルはメガネ可能です。
X	スマホ、「行き帰りの連絡用のみ可能」。デジカメは、人物を撮らないようご指導ください。 スキー講習中のスマホ、デジカメ撮影は禁止です。ゲーム機、マンガ、腕時計、お金、おやつ、化粧品、シャンプー、リンス、石鹼、	